

鹿北茶山唄保存会（地域文化活動部門）



概要

創立	昭和四十四年十二月
会長	黒田力男
会員数	二六名
所在地	鹿本郡鹿北町大字四丁一六二二 鹿北町役場経済課内
電話番号	〇九六八（三三）三二一一
主な活動地	県内

「のぼり唄」、「摘み唄・もみ唄」、「仕上唄」の三つの唄から成る鹿北茶山唄は組曲風で、全国的にも大変珍しい民謡と言われている。保存会では創立以来、地域の伝統行事や町の文化行事をはじめ、町外・県外の行事にも積極的に参加し、茶山唄の普及に努めるとともに、地域の主要産業である茶業の振興発展にも大いに貢献してきた。また町内の小中学生や町民に対し、郷土を代表する芸能である茶山唄を指導し、後継者の育成にも積極的に取り組んでいる。平成三年から始まった茶山唄の全国大会の開催は、保存会の地道な活動の成果であり、県外からの出場者もあり大いに注目されている。また、保存会では、茶山唄の原形を保存しつつ、踊りの振り付けや囃子の導入など現代化にも取り組むなど、今後一層の充実発展が見込まれ、これからも地域文化の振興と地域の産業振興に果たす役割は、ますます大きくなるものと期待されている。

これまでの活動歴

- ・ 昭和五十五年 観光くまもとフェスティバル出演（熊本城二の丸広場）
- ・ 昭和五十六年 全国茶まつり出演（熊本市民会館）
- ・ 昭和五十七年 熊本青年総合祭出演
- ・ 昭和五十九年 くまもと八四農林水産博郷土芸能大会出演
- ・ 昭和六十年 熊本県民俗芸能大会出演（熊本県立劇場）
- ・ 昭和六十一年 熊本グリーンピックへ郡代表として出演
- ・ 昭和六十二年 第二十三回全国民謡指導者研究集会指導（箱根）
- ・ 平成三年 NHKテレメッセ出演、第一回茶山唄全国大会（鹿北町・実行委員会参加）
- ・ 平成四年 第二回茶山唄全国大会（鹿北町・実行委員会参加）
- ・ 平成五年 第四十七回全国お茶まつり熊本大会出演（熊本県立劇場）
- ・ 第三回茶山唄全国大会実行委員会（鹿北町・実行委員会参加）
- ・ 熊本県民文化祭参加